

目次

◆巻頭言	ロウテクノロジーのすすめ	木村 孟	/ 1
建設機械の生産・輸出入の動向		諸岡 秀行	/ 3
板状ドレーン材打設専用船		神保 信雄	/ 9
	「GOD-No. 1」による施工とその実績	齋藤 健	
高能率揚土船の実証実験		平山 勇	/ 15
アスファルトフィニッシャの高度化の方向		高野 漠	/ 20
レーザ式路面横断形状測定装置		北爪 正弘	/ 25
	(レーザプロファイラ LP-200) の開発	野木 廣嗣	

グラビヤ——羽田空港沖合展開工事

小型路上表層再生機の開発		後藤 文生	/ 29
	ミニヒータおよびミニリペーパ	石井 明夫	内山 伸一郎

共振式舗装破砕機 PB-4 とその施工例		山辺 生雅	/ 34
		大宮 和貴	

◆随想 「神や仏」考		三宅 淳達	/ 40
------------	--	-------	------

◆昭和 61 年度官公庁・建設業界で採用した新機種

建設省		伊藤 豪誠	/ 42
		中井 登	
運輸省		藤本 健幸	/ 48

昭和 61 年の建設機械新機種とその傾向		杉山 庸夫	/ 50
----------------------	--	-------	------

昭和 62 年度建設機械損料の改定		齋藤 文夫	/ 56
-------------------	--	-------	------

◆新工法紹介

瞬結吹付工法/低粉塵吹付工法/トンネル		調査部会	/ 60
	無発破工法		

◆新機種ニュース		調査部会	/ 63
----------	--	------	------

◆文献調査

文献目録紹介		文献調査委員会	/ 68
--------	--	---------	------

◆ISO 規格紹介

土工機械に関する ISO 規格 (23)-1		I S O 部会	/ 72
------------------------	--	----------	------

◆整備技術

新しい診断・再生技術 (第 6 回)		整備部会	/ 75
	エンジンオイルの管理		

◆統計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移		調査部会	/ 78
--------------------	--	------	------

行事一覧			/ 79
------	--	--	------

編集後記		(藤本・下田)	/ 82
------	--	---------	------

◀表紙写真説明▶

油圧ショベル KOBELCO-YUTANI

SK 07-NEW マーク II

株式会社 神戸製鋼所

本機は人間尊重をテーマに開発し、特に安全性の向上、作業性の向上、メカトロ技術の導入等を付加した最新の中型油圧ショベルである。

世界で初めて旋回フラッシュとセイフティバンパを標準装備し、周囲安全に配慮するとともに超広角視界のキャブ、無段階調整と乗降遮断式操作ロック機能付ワンタッチチルトレバー、手なれたレバー操作方式に即変更可能なロータリーマルチコントロール (オプション) など数々の安全システムを随所に採用している。またエンジントルクとポンプ吸引トルクを常に最適にして、エンジン馬力の有効活用をはかった ESS システムなど、マイクロコンピュータを使った各機能の総括的システム ITCS (インテリジェント・トータル・コントロール・システム) の採用、高性能 2 速モータと走行昇圧システムにより世界最高の走り 5.5 km/hr を実現したなど使いやすさを徹底的に追求している。

◀主な仕様▶

全装備重量	18,500 kg
標準バケット容量	0.7 m <sup>3</sup>
走行速度	5.5 km/hr
最大掘削力	11 t (アタッチ昇圧時 12.7 t)
最大掘削半径	9,850 mm
最大掘削深さ	6,620 mm
騒音値	72 dB(A)/30 m 62 dB(A)/室内